

平成 29 年度 理科 出前講座報告

3 年生理系 1 年生自然科学コース対象

「わたしとあなたの進化生物学」

1 日程 平成 29 年 9 月 6 日 (水) 場所 本校 視聴覚教室
講師 深野 祐也先生 (東京大学 農学生命科学研究科)

2 講演概要

「トンカツを題材に、みなさんに進化についてのお話をします！」深野先生の講義は、トンカツと進化という一見結びつかないような切り口から始まりました。お話を聞き進めていくと、トンカツの材料である豚はどうやって進化したか、トンカツのお供であるキャベツもどのように進化してきたのか、そこに隠された人為選択について理解することができました。また、進化には突然変異→自然選択(または人為選択)→遺伝というステップがあることを教えていただきました。そして、進化というと長い年月がかかるもののように思えますが、数十年のとても短い期間で起こる進化の存在も教えていただきました。たまに「ヒトはチンパンジーから進化した」と勘違いしている人がいますが、それぞれの種はラミダス猿人という共通の祖先から進化したことも教えていただきました。また、我々人間の目はなぜ横長なのか、白目がある意味は？など興味深い問いから生徒の興味をひき、講義をして下さったのが印象的でした。

3 生徒の感想(抜粋)

- ・元は同じ生物でも、自然選択のかかり方や種類が変わることによって、別の生き物になっていくことに驚きました。進化と成長は全く別物であることも理解できました。
- ・私たち人間が人為的に動植物を進化させられることに驚きました。これまで、農学には興味があまりありませんでしたが、進化の視点をもった今回の講義を聞いて興味がわいてきました。

4 講演風景



トンカツの写真から講義が始まります。



植物や昆虫の進化についても話していただきました。



最後に皆で集合写真(手前右が深野先生です)